2011年度

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 科目名 | ゼミナールⅠ | | | | |
| 担当教員 | 岡部　恭幸、小西　豊文 | | | | |
| 配当 | 教福3 | | | コード | 33101 |
| 開期 | 通年 | 講時 | 水曜日3限 | 単位数 | 4 |
| 授業テーマ | 算数教育の課題とその解決方法 | | | | |
| 目的と概要 | 幼児教育・初等教育における算数教育の課題を知り、それらの課題に対して、各自が解決方法を提案することを通して、算数教育の方法を学ぶ。<br>　算数概念の獲得や算数教育の実践的な方法などについてのテキストの輪読を通して、算数教育をすすめるための基礎的な知識を身につける。さらに、いくつかのグループ（に分かれ、もしくは個人研究で）テーマを設定し、研究・発表することを通して、教材研究（単元・授業づくり）などが自分で行えるようになるための方法を身につけ、4年次の卒業研究につなげる。 | | | | |
| 成績評価法 | レポート(50%)、平常点(50%)等によって総合的に評価する | | | | |
| テキスト | | | | | |
| 参考書 | 適宜、参考となる書籍を紹介する。 | | | | |
| 履修に当たっての注意・助言/準備学習 | 人数や受講者の希望を聞いてから変更する場合がある | | | | |

講義計画

１．オリエンテーション
２．算数教育の課題の概観①
３．算数教育の課題の概観②
４．算数教育の課題の概観②
５．基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業
６．基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業
７．基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業
８．基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業
9　　基本文献の輪読、発表、討論　もしくは模擬授業
10　基本文献の輪読、発表、討論　もしくは模擬授業
11　基本文献の輪読、発表、討論　もしくは模擬授業
12　基本文献の輪読、発表、討論　もしくは模擬授業
13．基本文献の輪読、発表、討論　もしくは模擬授業
14．基本文献の輪読、発表、討論　もしくは模擬授業
15．　中間のまとめ
16．研究テーマの設定①
17．研究テーマの設定②
18.グループ（もしくは個人）での研究
19.グループ（もしくは個人）での研究
20．グループ発表と討議
21．グループ発表と討議
22．グループ発表と討議
23．グループ発表と討議
24．グループ発表と討議
25．発表総括とレポート作成に向けて
26．最終レポート作成
27．最終レポート作成
28．最終レポート作成
29―30．まとめと卒論テーマ設定に向けて